温 泉 分 析 書

1、依 頼 者 : 群馬県吾妻郡嬬恋村大字田代1017-92

源泉使用者代表

鹿鳴館 代表 □□□□

: 鹿沢温泉{源泉名:雲井の湯(県有泉)} 2、温泉地名·源泉名

及びゆう出地点 : 群馬県吾妻郡嬬恋村大字田代字鹿沢684-1.2、685

3、採水地点における調査及び試験成績

(社)群馬県薬剤師会(環境衛生試験センター) (1)調査及び試験者 :

(2)調査及び試験年月日 平成19年10月3日

47.5 ℃(調査時の気温 (3)泉 温 12.5°C)

ジルル

(mval)

5.91

0.09

6.26

2.86

0.04

0.00

0.00

0.01

15. 2

(4)ゆう出量 測定せず (自然湧出)

(5)知覚的試験 無色透明 (6) p H値 6.8

(7)電気伝導率 145 mS/m (交流2電極方式,極板:チタン+白金黒)

4、試験室における試験成績

(社)群馬県薬剤師会(環境衛生試験センター) (1)試験者

ミリハ゛ル%

(mva1 %)

38.99

0. 59

41.25

18.83

0.27

0.00

0.00

0.07

100, 00

(2)分析終了年月日 平成19年10月22日

(3)知覚的試験 無色透明

(4)密度 0.9993 (20.0°C)

6.73 (5) p H値

(6)蒸発残留物 0.90 $g/kg(110^{\circ}C)$

ミリグラム

(mg) 136

3.51

76. 1

57.2

1.15

0.07

<0.05

0.44

274

5、試料1kg中の成分,分量及び組成

 (Mg^{2+})

 (Na^{+})

 (Ca^{2+})

 (Mn^{2+})

(Fe²⁺)

 $(A1^{3+})$

 (Sr^{2+})

 (K_{+})

分

(1)陽イオン 成

ナトリウムイオン

カリウムイオン

マク゛ネシウムイオン

カルシウムイオン

鉄(Ⅱ)付ン

マンカ・ンイオン

アルミニウムイオン

ストロンチウムイオン

(2)陰イオ	ン
--------	---

	(2) 陰イ オン			
	成分	ミリク゛ラム	ミリハ゛ル	ミリハ゛ル%
	成 刀	(mg)	(mval)	(mva1 %)
	ふっ素イオン (F¯)	0.1	0.01	0.05
	塩素イオン (C1¯)	35. 2	0.99	6.81
	硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	0.5	0.01	0.07
	炭酸水素イオン (HCO ₃ ¯)	828	13.6	93.07
	臭素イオン (Br¯)	0.1	0.00	0.00
		→		
X				
	除イナン計	864	14 6	100.00

陽イオン計 (3)遊離成分

ア 非解離成分

ク グドガギ科医療人 ノブ		
成 分	ミリク゛ラム	ミリモル
),1%,),1	(mg)	(mmol)
メタけい酸 (H_2SiO_3)	238	3.05
メタほう酸 (HBO ₂)	3. 7	0.08
非解離成分計	242	3. 13

イ 溶存ガス成分

成	分	ミリク゛ラム (mg)	ミリモル (mmol)
遊離二酸化炭素 (遊離炭酸		98.8	2. 25
遊離硫化水素	(H_2S)	0.0	0.00
溶存ガス成	计分計	98.8	2.25

溶存物質(ガス性のものを除く)

 $(1)+(2)+(3)\mathcal{T}$: 1.38 g/kg

成分総計

(1)+(2)+(3) \mathcal{T} , \mathcal{T} : 1.48 g/kg

(4) その他の微量成分

検出せず。(0.005mg/kg未満) 総の素 検出せず。(0.002mg/kg未満) 銅イオン 検出せず。(0.005mg/kg未満) 検出せず。(0.0005mg/kg未満) 鉛イオン 総水銀

6、泉 質 : マグネシウム・ナトリウムー炭酸水素塩温泉(中世低張性高温泉)

7、禁忌症,適応症等: 「温泉分析書別表」中5に記載する。

温泉分析登録番号: 群馬薬第2号 平成19年10月22日 登 録 分 析 機 関: (社)群馬県薬剤師会

群馬県前橋市西片貝町五丁目18番地の36 (社)群馬県薬剤師会 (環境衛生試験センター)

長